

平成24年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月4日

上場会社名 キャリアバンク株式会社

上場取引所 札

コード番号 4834 URL <http://www.career-bank.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役

(氏名) 佐藤 良雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長

(氏名) 橋本 正太

TEL 011-251-3373

四半期報告書提出予定日 平成23年10月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 証券会社及び金融機関向け

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年5月期第1四半期の連結業績(平成23年6月1日～平成23年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年5月期第1四半期	1,394	15.0	55	18.1	54	13.8	21	△3.1
23年5月期第1四半期	1,213	6.4	47	453.7	48	633.1	22	610.9

(注) 包括利益 24年5月期第1四半期 26百万円 (44.9%) 23年5月期第1四半期 18百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年5月期第1四半期	2,264.11	—
23年5月期第1四半期	2,337.41	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年5月期第1四半期	1,737	757	32.3	58,761.22
23年5月期	1,603	742	34.0	57,032.31

(参考) 自己資本 24年5月期第1四半期 561百万円 23年5月期 545百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年5月期	—	—	—	900.00	900.00
24年5月期	—	—	—	—	—
24年5月期(予想)	—	—	—	900.00	900.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年5月期の連結業績予想(平成23年6月1日～平成24年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,866	16.4	42	△40.1	38	△46.5	10	△72.8	1,050.75
通期	5,614	9.0	133	1.4	125	△3.3	48	△17.1	5,033.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(その他)」に関する事項(2)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年5月期1Q	9,556 株	23年5月期	9,556 株
② 期末自己株式数	— 株	23年5月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	9,556 株	23年5月期1Q	9,556 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	2
4. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により落ち込んだ生産活動が徐々に持ち直す動きが見られたものの、急激な円高の進行等により依然として厳しい状況が続きました。

このような環境のもと、当社グループは企業と人材に対するマッチング並びにコンサルティングサービスにより、双方のニーズに応える質の高い人材サービスと企業における業務の効率化及び企業が求める営業成果を実現するサービスの提供を通して、主に北海道における雇用環境の改善と企業業績の拡大に向けた業務を展開し、収益の拡大を目指してまいりました。

人材派遣関連事業においては、直接雇用への切替などにより人材派遣の利用が減少する傾向があるものの、医療系の受託が伸び、売上及びセグメント利益が前年同期を上回りました。人材派遣関連事業（関東）においては、販売系の受託が伸び、売上が前年同期を上回りました。人材紹介事業においては、成約件数を伸ばすことができ、売上及びセグメント利益が前年同期を上回りました。再就職支援事業においては、行政官庁からの雇用対策事業を受託することができ、売上が前年同期を上回りました。ペイロール事業においては、新規顧客の獲得により処理件数が増加したことにより、売上及びセグメント利益が前年同期を上回りました。その他事業（施設管理業務等）は、施設の利用等が減少したことにより、売上及びセグメント利益が前年同期を下回りました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高1,394,853千円（前年同期比15.0%増）、営業利益55,983千円（同18.1%増）、経常利益54,834千円（同13.8%増）、四半期純利益21,635千円（同3.1%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ134,438千円増加し、1,737,853千円となりました。これは主に売掛金の増加によるものであります。

(負債)

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ118,936千円増加し、979,896千円となりました。これは主に短期借入金の増加によるものであります。

(純資産)

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ15,502千円増加し、757,956千円となりました。これは主に利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年7月14日に発表いたしました平成24年5月期(平成23年6月1日から平成24年5月31日)第2四半期累計期間及び通期の業績予想に関しまして、変更はありません。

また、将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	893,948	818,959
売掛金	514,047	724,850
その他	28,047	30,423
貸倒引当金	△2,020	△3,440
流動資産合計	1,434,023	1,570,792
固定資産		
有形固定資産	23,427	24,824
無形固定資産	14,502	14,546
投資その他の資産	131,460	127,689
固定資産合計	169,390	167,061
資産合計	1,603,414	1,737,853
負債の部		
流動負債		
買掛金	77,826	77,845
短期借入金	—	200,000
1年内返済予定の長期借入金	144,380	126,046
未払費用	266,974	296,626
未払法人税等	54,698	24,695
未払消費税等	47,601	55,494
その他	129,264	77,503
流動負債合計	720,745	858,212
固定負債		
長期借入金	136,581	116,318
その他	3,633	5,365
固定負債合計	140,214	121,683
負債合計	860,960	979,896
純資産の部		
株主資本		
資本金	242,181	242,181
資本剰余金	49,181	49,181
利益剰余金	251,595	264,631
株主資本合計	542,958	555,993
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,042	5,528
その他の包括利益累計額合計	2,042	5,528
新株予約権	1,205	2,109
少数株主持分	196,247	194,324
純資産合計	742,454	757,956
負債純資産合計	1,603,414	1,737,853

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年6月1日 至 平成22年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年8月31日)
売上高	1,213,357	1,394,853
売上原価	939,489	1,107,584
売上総利益	273,868	287,268
販売費及び一般管理費	226,467	231,285
営業利益	47,400	55,983
営業外収益		
受取賃貸料	7,045	5,718
その他	2,437	2,018
営業外収益合計	9,482	7,736
営業外費用		
支払利息	1,643	1,399
賃貸費用	7,045	5,718
その他	20	1,767
営業外費用合計	8,709	8,884
経常利益	48,174	54,834
特別損失		
投資有価証券売却損	—	8,138
訴訟関連損失	1,142	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	2,685	—
その他	438	—
特別損失合計	4,267	8,138
税金等調整前四半期純利益	43,907	46,696
法人税等	25,107	23,532
少数株主損益調整前四半期純利益	18,799	23,163
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△3,537	1,528
四半期純利益	22,336	21,635

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年6月1日 至 平成22年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	18,799	23,163
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△400	3,486
その他の包括利益合計	△400	3,486
四半期包括利益	18,398	26,650
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	21,414	24,831
少数株主に係る四半期包括利益	△3,015	1,818

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。